

山梨県の新たなブランド魚について

山梨県では、食材として更なる魅力をもった新魚として、キングサーモンとニジマスを交配した新魚の作出に取り組んできましたが、この度、水産庁から養殖魚として適合する旨の通知をいただきました。

この新たなブランド魚を皆様にとって身近な魚として育てていくため、山梨らしい魅力的な名称を広く募集いたします。

名付けのポイント！

- ・魚種の組み合わせを連想させる（キングサーモンの血を受け継ぐ）
- ・山梨らしい
- ・魚の特徴をとらえている
- ・消費者の購買意欲をかきたてる など

【新魚について】



キングサーモン

- ・和名「マスノスケ（鱒の介）」
- ・サケ科で最大になる
- ・サケの仲間で極めて美味とされる
- ・日本での養殖事例はほとんどなく希少



ニジマス（虹鱒）

- ・英名「レインボートラウト」
- ・丈夫で育てやすい
- ・大型のニジマス（甲斐サーモンレッド）は美味



新魚

【特徴】

- ・父親がキングサーモン、母親がニジマス
- ・両親の長所を併せ持ち「飼いやすく美味しい」
- ・3年養殖したものは全長 約70cm、体重 約3kgほどに成長
- ・身がきめ細やかで、脂ののりが良いことが期待